学校番号	Ｔ０２０６

令和２年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎（通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 改訂 地学基礎　（第一学習社）						
副教材等	使用しない						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、私たちが日常生活を送る地球や宇宙について学びます。具体的には、私たちが住む地球とは宇宙の中でどのような存在なのか、なぜ気象が変化したしするのか、なぜ地震が起こるのかなどについて、大きなスケールで考えていきます。また、通信科目では年間の授業回数が少なく、自学自習することが重要となってきます。普段の授業で、板書以外の授業の内容をメモしておく姿勢や、授業の内容を予習・復習する姿勢を身につけておいてください。
授業時には教科書・筆記用具・ノートやプリントを忘れずに持参し、レポートは締め切り日に間に合うように提出してください。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育むとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。

・宇宙の誕生と地球の形成について観察・実験などを通して探究し、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解する。
・変動する地球について観察・実験などを通して探究し、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。また、地球の環境と人間生活とのかかわりについて理解する。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a.関心・意欲・態度	b.思考・判断・表現	c.観察・実験の技能	d.知識・理解
観点の趣旨	地学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身につけている。	地学的な事物・現象の中に問題を見出し、観察・実験などを行うとともに、事象を論理的・総合的に考察して問題を解決し、それらを表現している。	地学的な事物・現象に関する観察・実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、観察・実験の過程や結果から論理的に考察している。	観察・実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	授業態度 レポート 定期考査	授業態度 レポート 定期考査	授業態度 レポート 定期考査	授業態度 レポート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	宇宙における地球	宇宙の構成	◎			○	a：宇宙における地球について関心を持ち、意欲的に探求しようとしている。 b：宇宙における地球について問題を見出し、科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c：宇宙における地球に関する実験・観察を行い、それらを探求する方法を習得するとともに、過程や結果を的確に記録・整理している。 d：宇宙における地球について理解し、知識を身につけている。	授業態度 レポート 定期考査
		太陽	○	◎		○		
		太陽系の中の地球	◎			○		
		宇宙における地球に関する探究活動		○	◎	○		
	活動する地球	地球の姿	◎			○	a：活動する地球について関心を持ち、意欲的に探求しようとしている。 b：活動する地球について問題を見出し、科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c：活動する地球に関する実験・観察を行い、それらを探求する方法を習得するとともに、過程や結果を的確に記録・整理している。 d：活動する地球について理解し、知識を身につけている。	授業態度 レポート 定期考査
		火山活動と地震	○	◎		○		
		活動する地球に関する探究活動		○	◎			

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期	移り変わる地球	地層や岩石と地質構造	○	◎			a：移り変わる地球について関心を持ち、意欲的に探求しようとしている。 b：移り変わる地球について問題を見出し、科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c：移り変わる地球に関する実験・観察を行い、それらを探求する方法を習得するとともに、過程や結果を的確に記録・整理している。 d：移り変わる地球について理解し、知識を身につけている。	授業態度 レポート 定期考査
		地球環境と生物界の変遷	◎	○		○		
		移り変わる地球に関する探究活動		○	◎			
	大気と海洋	地球の熱収支	○	◎			a：大気と海洋とのかかわりに関心を持ち、意欲的に探求しようとしている。 b：大気と海洋とのかかわりについて問題を見出し、科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c：大気と海洋とのかかわりに関する実験・観察を行い、それらを探求する方法を習得するとともに、過程や結果を的確に記録・整理している。 d：大気と海洋とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。	授業態度 レポート 定期考査
		大気と海洋の運動	○	◎				
		大気と海洋に関する探究活動		○	◎			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について、優先度の高いものから、◎、○、空欄として示している。